

# ふくし TIME'S

<http://www.knsyk.jp>

福祉タイムズ



ともしび運動

6

2009 No. 691



〈写真・菊地信夫〉

## 本人・家族の明日のために

「家族を支えることで、本人を支えます」と話すのは、大塚由美子さん（66歳・写真中央）。12年前に、家族会「脳外傷友の会ナナ」を立上げ、高次脳機能障害の当事者と家族を支える。

当事者は、交通事故等により脳に損傷を受け、記憶力、判断力低下、情緒障害などの後遺症により、家庭生活や社会生活等に困難をきたすが、外見ではわかりにくく、周囲の理解も得られにくいことから、人生の変更を強いられる。家族の負担も大きい。

大塚さん自身も、当時、息子さんが交通事故の後遺症により、「家族の今までの生活が一変した」。感情のコントロールの低下から些細なことでの暴力行為や、自分の所在地がわからなくなり公共交通機関が利用できない、受傷前との変化に戸惑い「人が変わった」と感じ、「これから何をしたら良いのか見えなくなった」という。

全国の家族会の働きかけにより、国からの診断基準も示され、理解も進み、身体に障害が無い場合も精神障害者手帳の取得により障害者自立支援法のサービスが利用できるようになった。しかし、「どの障害とも支援が異なるため、既存のサービスでは不十分」と話す。医療・福祉関係者に障害の理解がすすんできたが、支援に悩む専門職からの相談も多い。大塚さんは、「家族亡き後の道筋を作りたい」と将来と向き合う。

◇NPO法人 脳外傷友の会ナナ（厚木市）<http://www13.plala.or.jp/nana516/>

## CONTENTS

### 特集

平成20年度県社協事業報告・決算 …… 2

### NEWS&TOPICS

平成20年度共同募金・配分結果ほか …… 4

福祉人材確保定着・最前線 …… 5

でかけてみませんか …… 6

### 連載

子どもたちがのびのびと育つために-第3回- 8

### 県社協のひろば

福祉のしごとフェア'09ほか …… 10

### かながわHOT情報

鴨居駅周辺まちづくり研究会(横浜市緑区) …… 12

# 福祉コミュニティづくりに向けた着実な推進

## ～平成20年度県社協事業報告・決算～

平成20年度は「神奈川県社会福祉協議会活動推進計画」の中間年にあたり、社会情勢や国、県施策の動向などを踏まえ、今後2か年の目標、及び取り組むべき事業について見直しを行いました。

また、これまでの成果や課題を踏まえ、地域福祉に対する県民への意識啓発の促進や、日常生活圏域を中心としたさまざまな地域福祉の担い手との連携づくりと支援、そして福祉サービスの質の向上に向けた福祉人材の確保・育成等、各種事業に取り組みました。主な取り組みの概要を報告いたします。

### 特集

#### だれもが参加でき、ともに支えあう機会づくり

○福祉意識の醸成や、ボランティアなど多様な主体が行う活動の活発化を進めるため、ともしび運動

「新行動指針」に基づき、市町村域におけるともしび運動の推進や担い手の中核となる「ともしび運動推進組織」が行う取り組みに対して支援を行いました。

○身近な地域における「ともしび運動」の推進、及び福祉意識醸成の拠点として、「ともしびショップ」が地域住民の交流の場となるよう、「多機能型ともしびショップ」を三浦市と相模原市藤野町の2か所に設置しました。

○障害者や高齢者等へのIT支援の取り組みとして、パソコンや周辺機器等の活用方法を学び、障害者からの幅広い要望に対応できるようIT支援者の養成や地域におけるIT活用拠点の整備の支援を行いました。

○シニア層への社会参加の場づくりや生きがいづくりの支援として、「シニアの仲間づくりサポーター

」を設置し、シニアグループの活発化、活性化を促すとともに、高齢者の健康・生きがいづくりに関する情報発信を行い、高齢者の新たなグループ活動への参加の支援を行いました。

#### 生活圏域を基盤とする地域福祉の推進

○地域福祉コーディネーターの概念の普及と育成を図るため、県内3地域を対象としたモデル事業の実施や地域福祉活動に取り組む県内の地区社協やボランティアグループの活動をまとめた地域づくり実践事例集を作成しました。

○福祉団体・機関、福祉施設等との連携・協働については、介護保険報酬改定における「サービス提供体制強化加算」による「緊急雇用対策対象者」を別扱いとして、特に職を失った人に対しての積極的な救援支援が展開できるよう、本会、横浜市社協高齢者福祉部会、川崎市社協老人福祉施設協議会等との連名で、厚生労働省あてに要望書を提出しました。

○地域の身近な相談・支援者であ

る民生委員・児童委員の支援に向けては、新任民生委員・児童委員に対する研修や、個別支援を行う上での課題をテーマに取り上げた研修会を開催し、民生委員・児童委員活動の支援を行いました。

○今日の児童・青少年が抱える様々な課題に対し、青少年の更生保護・健全育成に携わる保護司、民生委員・児童委員、地域関係者などによる青少年問題を考える集いを開催し、地域での青少年の健全育成活動などについて意見交換を行いました。

#### 安心して生活できるためのサービスの確保

○権利擁護の取り組みでは、かながわ権利擁護相談センター（あしす）が発足10周年を迎え、社会福祉制度の改革やこれまでの取り組みを踏まえ、県域の二次相談機関として適切に役割が果たせるよう、専門相談や市町村における相談機関等への支援事業による権利擁護ネットワーク形成を支援するなど、権利擁護相談事業の着実な推進を図りました。

平成20年度社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会収支計算書  
自平成20年4月1日 至平成21年3月31日 (単位:円)

会計区分	収入合計額	支出合計額	差引残額
一般会計	10,470,319,701	9,164,611,855	1,305,707,846
公益事業特別会計	98,825,886	90,721,100	8,104,786
収益事業特別会計(事業収支)	49,836,264	28,703,783	21,132,481
生活福祉資金特別会計	729,547,475	246,806,199	482,741,276
県単生活福祉資金特別会計	11,150,600	5,811,436	5,339,164
生活福祉資金貸付事務費特別会計	167,430,489	109,557,239	57,873,250
離職者支援資金特別会計	6,506,659,719	6,506,659,719	0
要保護世帯向け長期生活支援資金特別会計	819,001	754,001	65,000
合計	18,034,589,135	16,153,625,332	1,880,963,803

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会総合貸借対照表  
(一般・公益・収益会計) 平成21年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	1,395,119,298	流動負債	95,987,181
現金	55,535	未払金	42,122,895
預貯金	1,384,178,279	預り金	17,926,746
未収金	7,135,535	前受金	636,540
前払金	3,624,705	賞与引当金	35,301,000
貯蔵品	125,244		
固定資産	8,434,970,193	固定負債	6,234,259,541
基本財産	2,125,290	長期借入金	5,995,469,000
他固定資産	8,432,844,903	退職給与引当金	235,356,541
		子ども福祉基金引当金	1,200,000
		長期預り金	2,234,000
		基本金	2,125,290
		基金	2,618,582,552
		ともしび基金	2,250,312,434
		民間社会福祉事業従事者福利厚生基金	100,000,000
		萬谷児童福祉基金	268,270,118
		国庫補助金等特別積立金	6,162,904
		他の積立金	995,071,741
		次期繰越活動収支差額	△122,099,718
資産合計	9,830,089,491	負債・純資産合計	9,830,089,491

(生活福祉資金関連5会計総合貸借対照表) 平成21年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	7,002,049,661	流動負債	14,966,372
預金	6,991,608,894	未払金	12,174,518
未収金	10,440,630	預り金	672,122
前払費用	137	仮受金	2,119,732
固定資産	4,046,800,541	固定負債	10,928,064,679
運用財産	4,041,274,925	交付金	11,170,619,382
他固定資産	5,525,616	県単修学資金免除金	△ 242,340,870
		△県単交付金	△ 213,833
		基本金	4,029,005,473
		運用財産基金	4,029,005,473
		積立金	△ 10,907,625,706
		繰越金	6,984,439,384
資産合計	11,048,850,202	負債・純資産合計	11,048,850,202

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会財産目録

平成21年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	8,397,271,959	流動負債	110,854,553
現金	55,535	仮受金	2,119,732
預貯金	8,375,890,173	未払金	54,297,413
前払金	3,624,842	預り金	18,499,868
未収金	17,576,165	前受金	636,540
貯蔵品	125,244	賞与引当金	35,301,000
固定資産	12,481,667,734	固定負債	17,162,324,220
基本財産	2,125,290	生活福祉資金交付金	3,909,515,388
他固定資産	12,479,542,444	県単生活福祉資金交付金	361,103,994
		離職者支援資金交付金	6,900,000,000
		県単修学資金免除金	△ 242,340,870
		△県単交付金	△ 213,833
		銀行借入金	5,995,469,000
		退職給与引当金	235,356,541
		子ども福祉基金引当金	1,200,000
		長期預り金	2,234,000
資産合計	20,878,939,693	負債合計	17,273,178,773
		差引純資産	3,605,760,920

○福祉人材育成のための研修の充実に向けて、福祉従事者の育成研修を主に、現場における職員の定着に視点をおいた各種研修事業を実施するとともに、法人・施設内において現任者研修が活発に実施できるような職場内研修担当者研修を実施しました。

○厳しい雇用情勢のなか、派遣労働者など、離職者への再就職支援を緊急に行うため、県内福祉施設、県介護福祉士会等と連携・協力し、福祉の仕事に経験のない方々に向けた、緊急就職相談会を開催しました。

○福祉人材の確保への支援に向けて、就職相談会の開催のほか、今まで福祉・介護の仕事に関心なかった層に対して仕事の内容・魅力を分かりやすく伝えるため啓発リーフレットの作成・配布をしました。

○介護について理解と認識を深めるために制定された介護の日(11月11日)に県、県介護福祉士会との共催で記念イベントを開催し、介護の日について周知を図りました。

○生活福祉資金貸付事業では、世界的な経済状況、雇用状況の悪化により、前年度と比べ貸付件数が増えたことから、貸付が必要な世帯に情報が行き届くよう、「生活福祉資金のごあんない」を作成し、県内市区町村社協などに配布しました。また、本会ホームページにも制度について掲載し、広く制度について周知を図りました。

**県社協の経営体制及び財政基盤の強化**

○活動推進計画の着実な遂行を図るため、計画の4つの重点項目に対する推進委員会を開催するとともに、事業等の進行管理の徹底、並びに効果的な展開を図るため、事業評価システム(自己評価)を導入し、事業64本について自己評価を行いました。

○本会事業が効果的かつ効果的な事業の展開を図るため、外部からの視点で事業評価(自己評価)を検証する外部評価制度導入に向けた検討を行い、平成21年度に取り組みことになりました。

(企画調整・情報提供担当)

# 平成二十年度共同募金・配分結果の報告

平成二十年十月一日から三カ月間にわたり実施した共同募金運動には、皆さまの協力により、十二億五千九百万円を超えるご支援をいただきました。

平成二十年度は、県内七百七十件の福祉施設・団体から配分申請が寄せられ、本会「配分委員会」で、公正な配分を実施するため、申請施設の現地調査を行なうなど慎重に配分案の策定作業を行ないました。

配分委員会で策定された配分案は、さらに平成二十一年三月に開催した本会「理事会」「評議員会」で最終審査が行われ、後掲のとおり共同募金の使途が決定したことをご報告いたします。

共同募金運動にいろいろなお立場でご協力を賜りました皆さまに、厚く御礼申し上げますとともに、本会の事業に引き続きご支援くださいますようお願いいたします。



## 平成20年度共同募金・使途概要

▽地域福祉を推進する市区町村社会福祉協議会の活動支援に(58団体)	319,151,159円
▽児童・障害者・高齢者のための法定社会福祉施設等の活動支援に(126施設)	232,904,780円
▽障害者の自立・就労訓練を行う障害者地域作業所等の活動支援に(135施設)	80,362,246円
▽児童・障害者・難病当事者・被虐待女性支援団体等の活動支援に(81団体)	63,023,375円
▽家事介護・配食・送迎サービスを実施する社会福祉団体の活動支援に(234団体)	48,900,000円
▽市区町村を単位として実施される年末たすけあい援護活動に(56団体)	416,386,393円
▽市区町村ごとに共同募金運動を展開するための募金資材の作成等に	58,190,000円
▽全戸配布資料の作成や小中学生福祉作文コンクールの開催事業等に	81,590,000円
合計(690件)	1,300,507,953円

※上記使途財源には、前年度繰越金等を含みます。

一般会計各経理区分収支一覧表  
自：平成20年4月1日～至：平成21年3月31日 (単位：円)

経理区分名 内訳	本部	寄付金	たすけあい 福祉資金	受配者指定 寄付金	合計
1 収入総額	162,300,250	1,297,809,770	1,353,719	738,508,522	2,199,972,261
2 支出総額	156,995,767	1,308,075,912	2,755,000	731,848,273	2,199,674,952
3 当期繰越活動 収支差額 (1-2)	5,304,483	△10,266,142	△1,401,281	6,660,249	297,309
4 前期繰越活動 収支差額	15,102,978	157,932,671	13,387,897	2,362,894	188,786,440
5 積立金積立額	2,204,000	0	0	0	2,204,000
6 次期繰越活動 収支差額 (3+4-5)	18,203,461	147,666,529	11,986,616	9,023,143	186,879,749

貸借対照表(平成21年3月31日現在)

資産の部			負債及び純資産の部		
科目	平成19年度	平成20年度	科目	平成19年度	平成20年度
流動負債	1,098,420,964	1,317,163,974	流動負債	909,833,570	1,133,222,124
預貯金	958,165,601	1,176,478,626	未払配分金	833,027,802	913,677,496
次年度運動金	139,790,000	139,780,000	未払金	360,000	153,668,247
積立預金	465,363	905,348	未収金	18,821,100	14,570,100
未収金	465,363	905,348	未収金	56,883,031	50,702,000
固定資産	467,878,216	454,755,649	災害準備金	741,637	604,281
基本財産	9,300,000	9,300,000	預り金	42,239,170	24,173,750
基本財産特定預金	9,300,000	9,300,000	固定負債	42,239,170	24,173,750
その他の固定資産	458,578,216	445,455,649	退職給付引当金	42,239,170	24,173,750
退職給付積立預金	38,835,800	24,173,750	負債の部合計	952,072,740	1,157,395,874
運営費積立預金	30,000,000	32,000,000	基本金	9,300,000	9,300,000
支会経費積立預金	1,140,000	1,344,000	基本金	9,300,000	9,300,000
たすけあい福祉資金積立預金	385,000,000	285,000,000	その他の積立金	416,140,000	418,344,000
投資有価証券	0	99,950,000	運営費積立金	30,000,000	32,000,000
車両運搬具	2,347,230	2,347,230	支会経費積立金	1,140,000	1,344,000
備品	5,058,580	5,058,580	たすけあい福祉資金積立金	385,000,000	385,000,000
減価償却累計額	△5,803,394	△6,417,911	次期繰越活動収支差額	188,786,440	186,879,749
職員厚生会貸付金	2,000,000	2,000,000	純資産の部合計	614,226,440	614,523,749
資産の部合計	1,566,299,180	1,771,919,623	負債及び純資産の部合計	1,566,299,180	1,771,919,623

厚労省労働省通知にもとづき、配分額が三千万円を超える「受配者指定寄付金」の配分内容を、次のとおり公表いたします。

## 平成二十年度・受配者指定寄付金の公表

▽社会福祉法人いきいき福祉会 配分額 三千八百三十八万六千六百円 使途 特別養護老人ホーム「ラポール三ツ沢」の建築資金 寄付者 生活クラブ生活協同組合	▽社会福祉法人幸仁会 配分額 一億円 使途 特別養護老人ホーム「ツィラ泉」の建築用地取得 寄付者 株式会社神戸ユーズ
▽社会福祉法人怡土福祉会 配分額 五千万円 使途 特別養護老人ホーム「新吉田」の建築用地造成工事費 寄付者 医療法人社団朝陽会	▽社会福祉法人関西中央福祉会 配分額 五億九千万円 使途 特別養護老人ホーム「ケアホーム横浜」の建築用地取得 寄付者 株式会社メディアス

(県共同募金会) ☎ 045-312-6339

を、次のとおり公告いたします。  
本会・定款第三十八条の規定にもとづき、平成二十年度収支決算内容を、次のとおり公告いたします。

## 神奈川県共同募金会・平成二十年度決算の報告



信頼関係を築く介護をしたい  
〜新任介護職員インタビュー〜



重症心身障害児施設  
「小さき花の園」  
介護福祉士  
伊藤菜智さん

実習中に重心施設への就職を決心したが、その施設はたまたま公立施設であり公務員試験が終わっていてがっかり。「民間施設なら募集中かも知れませんよ」と助言を受け、見学に行ったら緑があったのが今の施設だった。

福祉・介護の仕事を進路として選び就職する場合、どういうきっかけだったのかの一例を探るため、Y M C A健康福祉専門学校介護福祉科(厚木市)をこの三月に卒業し、重症心身障害児施設(＊)「小さき花の園」(鎌倉市)に、四月から勤務している伊藤さん(介護福祉士)を取材しました。

の影響もあったと思います。高校の進路説明会で福祉とは幸せがすべての人に行き渡ることだと知り、自分も関わってみたいと思いました。そのような説明をして下さった学校で学ぶことにしました。特に、障害のある子どもに関わる仕事に就きたいと思ったのはなぜですか。

実習先が重症心身障害児施設だったんです。利用者の素直さに惹かれました。思いもよらないことに興味を示したり、こちらの接し方で反応が変わったりするので、奥深いと思いました。

チャリティーイベントやスイミングプールで、障害のある方とふれ合う機会が学校の中にあリましたから、何も迷いませんでした。実際に就職してみようですか。

就職してからは、少しずつ利用者の個性や関心がわかってきて面白く、楽しいです。先輩は「ゆっくり丁寧に覚えることが大切」と言ってくれますが、利用者のペースに合わせるとまわりとの時間の流れに遅れすぎてしまうこともあって、焦ってしま

こともあります。早く独り立ちしたいです。これから福祉の仕事を目指す後輩にメッセージをお願いします。福祉の勉強だけではなく、いろいろな体験をしてほしいと思います。例えば歌が好き、絵が得意など、自分の「引き出し」が増える利用者の方との関わりにプラスになると思います。

ありがとうございます。

＊【重症心身障害児施設】  
重度の知的障害と重度の肢体不自由が重複している児童(者)の保護を行い、治療、日常生活の指導を行う施設。医療法に基づく病院でもあり、医療面の対応と、生活面での対応の両方が行われています。

かながわ福祉人材センターでは、福祉・介護の仕事の内容・魅力を求職者に伝える場の一つとして、八月から月に一度、現場職員による自由な懇談会「福祉の仕事を知る」事業を計画しています。お気軽にご参加ください。詳しくはお問い合わせください。(問合せ先 ☎045-312-1121代)

(福祉人材無料職業紹介担当)

PORTSIDE for the best communication 35th Anniversary All-round Communicate 株式会社ポートサイド印刷 営業品目 ●企画・デザイン・文字情報処理・印刷・製本 ●ポスター・パンフレット・販促チラシ・D.M.・製品カタログ・会社案内・定期刊行物・自費出版・カレンダー・各種ノベルティ ●データ処理・入力・データベース・ホームページ・クロスメディア活用 他 営業本部・工場 〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町16-2 Tel.045-776-2671(代) Fax.045-776-2678 http://www.portside.co.jp

神奈川県福祉研究会 (税務・会計の専門家グループ) 理事 伊藤 正孝(☎045-412-2110) 同 桑江 郁男(☎045-402-4433) 同 辻村 祥造(☎045-311-5162) 同 西迫 一郎(☎046-221-1328) 同 林 雄一郎(☎0466-26-3351) 代表理事 八木 時雄(☎042-773-9266)

一般家庭から大型ビルまで最新のエレクトロ技術により安心と安全を提供します。 京浜警備保障株式会社 代表取締役社長 岡本 誠一郎 本社 〒221-0056 横浜市神奈川区金港町5番地10 金港ビル4F内 ☎(045)461-0101 代表 FAX (045)441-1527

## 江ノ島電鉄線で行く 長谷～極楽寺 あじさい散歩 (鎌倉市)

梅雨時、あじさいの花がしっとりとし鮮やかに咲き揃います。今回は江ノ電の長谷駅で下車。鎌倉のあじさいが美しい寺を散策しに行きましょう。海辺の公園でひと休みしつつ、お隣の極楽寺駅まで足を伸ばすのもよいですね。

### 車窓からの眺めが楽しい江ノ電

鎌倉駅と藤沢駅を結ぶ江ノ電。車窓の風景が街、海、山と変化に富み、大人も子どもも飽きることなく、眺めを楽しめる路線です。長谷駅は鎌倉方面行きホームに多目的トイレがあり、オムツ替え用ベビーベッドが設けられています。鎌倉方面行きホームから改札への通路には段差がありませんが、藤沢方面行きホームには6段の階段があります。ベビーカーや車椅子は臨時出口のスロープへ案内してもらえますので、駅係員に声をかけましょう。



長谷～極楽寺間の御霊神社付近の線路沿いにはあじさいが続く

### 駅から歩いてすぐのあじさい寺

長谷駅から徒歩約5分の距離に奈良時代創建の長谷寺があります。本尊の十一面観音像は日本最大級の木彫仏で、境内からは由比ヶ浜を一望できます。観音堂や見晴台までは約70段、眺望散策路は100段以上の階段が続くため、ベビーカーは利用できませんが、2500株のあじさいと眺望がすばらしく、見逃せません。総門の脇にベビーカー置き場、トイレにオムツ替えシートと赤ちゃん連れ向けの設備も整っているので、だっこ紐やおんぶ紐などを利用して出かけてはいかがでしょう。

長谷駅から徒歩約6分で着くのは鎌倉時代創建の光則寺です。4月に開花する樹齢約200年のカイドウ(市天然記念物)をはじめ、四季折々

今月は ⇒ NPO法人  
ままとんきっず がお伝えします!

1993年、子育て中のおかあさんが集まり、子育てタウン情報誌「ままとんきっず」を発行。子育てに関するメール相談、親子が集うサロン運営、各種講座の開催など、子育て支援活動を展開。15周年を迎えた2008年には「第2回かながわ子ども・子育て支援大賞」を受賞。情報誌・単行本の発行物は30冊を数え、一部は海外でも翻訳出版。最新刊はみんなのエッセイや詩で作った「ままとんきっずOnly One new」。  
(連絡先) 川崎市多摩区菅稲田堤3-5-43  
TEL/FAX: 044-954-8662

の草木花が美しい寺で、5月中旬から6月にかけては約200種類のヤマアジサイが次々と花を咲かせます。門前に8段の階段がありますが、境内の通路はフラットなのでベビーカーで見てまわるにはぴったり。土・日曜は混み合うので、平日に出かけるのがおすすめです。



色や形がさまざまなヤマアジサイの鉢植えが並ぶ光則寺

### 情緒ある風景を眺めてのんびり

長谷駅近くのあじさいが美しい寺はほかにも、江ノ電の線路に沿って極楽寺駅方面へ向かえば御霊神社、切り通しの道へ進めば極楽寺駅の手前に成就院があります。

極楽寺駅前の極楽寺は鎌倉時代創建で、茅葺きの山門と桜の木が連なる参道が風情たっぷり。境内にはあじさいが咲き、数は多くないものの、情緒ある風景を見せてくれます。

途中で散策に疲れたら、長谷駅から徒歩7分の鎌倉海浜公園(坂ノ下地区)でひと休みしましょう。芝生広場で鎌倉の海を眺めながら、親子でのんびり過ごせます。

### インフォメーション

- 長谷寺 拝観料300円 電話 0467-22-6300
- 光則寺 拝観料100円 電話 0467-22-2077
- 極楽寺 拝観料無料 電話 0467-22-3402

◆ご意見・ご感想はkikaku@knsyk.jpまでお寄せください。



# 今月の福祉資料室



「福祉資料室」をご利用下さい！

◆利用時間：月～金（第3金曜日、祝日、

年末年始等を除く）の9時～17時

◆問合せ：☎045-311-8865

☑ 書



## 私のおすすめの1冊

### 「強く生きる言葉」

岡本太郎 著

（福）横浜共生会  
横浜ライズ 生活支援員  
小菅敏朗

『芸術は爆発だ』のセリフで有名な芸術家岡本太郎さんの発言を集めた1冊です。常識にとらわれない太郎さんの熱い想いに触れるたびに『よしっ！』と心に気合が入ります。

周りの意見に左右されずに自分が自分として生きることの大切さを改めて学びました。

私たち福祉の分野で介助をする者にとってはご利用者の身体のケアだけでなく、心のケアも非常に重要な役割の1つです。強く生きる（その方らしく生きる）とはどういうことなのか考えるきっかけになるとともに、熱い情熱を何度でも呼び覚ますのに是非おすすめの一冊です。



2003年4月刊  
定価1050円（税込）  
イースト・プレス社

★世界の厚生労働2009（厚生労働省編、TKCC出版）  
★ケアマネしあわせ便利帳2009

★医療福祉総合ガイドブック2009年度版（NPO法人日本医療ソーシャルワーカー研究会編集、医学書院）

★障害福祉サービスの利用困難・提議会  
★障害福祉サービスの利用困難・提議会

★「集団料理活動」を介して（溝部佳子著、ドメス出版）  
★「精神障害者への生活福祉支援」法（ときわひろみ著、雲母書房）

★「カラー版 イラストでわかる視覚障害者へのサポート（国際視覚障害者援護協会編、読書工房）」  
★認知症を予防することは遊び回想（ときわひろみ著、雲母書房）

★介護ビジネス経営戦略（宮賢奎著、久美）  
★年度版（日本総合研究所編、日総研出版）

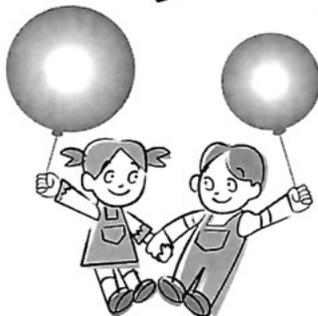
## 資料

★平成20年度 児童関連サービス調査研究等事業「婦人保護施設における児童ケアと親支援に関する調査研究」報告書（こども未来財団）  
★いのちが育まれるとき、障害のある子どもと歩みつづけるために（かながわ福祉サービス振興会）  
★平成18～20年度 障害者ケアマネジメント実務者研修事業報告書（当事者エンパワメントネットワーク）  
※約5万2千冊が検索できる蔵書  
検索もご利用ください！  
<http://www.knsk.jp/tosyo/>

安心を支えます

# ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償



## 特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症（日射病・熱射病）による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償（天災タイプ加入の場合）

保険料（掛金） Aプラン...260円 Bプラン...420円 Cプラン...590円  
天災危険補償タイプもあります。

※各プランの保険金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご覧ください。

## ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償！

## 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償！

## 送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償！

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人  
団体契約者 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

<http://www.fukushihoken.co.jp>

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

## 子育て中の親のつながり、仲間同士の支えあい活動 ～NPO法人ままとんきつず（川崎市多摩区）

核家族化、少子化が進み、子育て家庭が孤立しがちな傾向や、子育てについての日常的な助け合いの関係が希薄化する傾向があります。

そのような中、子育て中の親による同じ子育て家庭に対しての助け合い活動が増えています。子育て中の親同士の活動は、どのような強みがあるのでしょうか。

今号では同じ子育て世代が集まり、二〇〇八年度には、「第二回かながわ子ども・子育て支援大賞」を受賞した「ままとんきつず」の活動から、同じ境遇の当事者が担える子育て家庭を支える役割について考えます。

### 子育て家庭がほしい支援

川崎市多摩区を中心に活動するままとんきつずは、一九九三年に子育て中の親五人が集まり、子育て情報が地域で得にくいことを課題と感じ、幼稚園や保育園、病院など子育てに必要な情報を掲載した子育て情報誌を発行することから活動を始めました。

現在は、このほかに、メールでも子育てに関する相談を受け、子どもの一時的預かり、掃除や買い物などのママサポート、産後家庭支援ヘルパーなど子育てを直接サポ

きの時間にもなります。

活動を継続していく中で、子育て中の親として必要な課題を活動へと結び付けてきました。スタッフ自身も利用者であるため、同じ目線に立つことができ、プログラムは自然と利用しやすく参加しやすいものとなっています。

### 同じ親だから悩みに共感できる

メールの子育て相談には、「寝かしつけ方」、「叱り方」、「食べ物の好き、嫌いのなくし方」など子育てに関わることや、「友人との上手な付き合い方」、「ママ友の輪の入り方」、「ご近所への日頃のあいさつ」など、近隣関係に関わることなど幅広い内容が寄せられます。

理事長である有北いくこさんは、三人の子育てをしながら、活動をしてきて、「親自身が自分の子どもとの関わり方や子どもの成長が順調かどうか、ママ友、近所の付き合い方など悩みは尽きなく、自分の中で答えを見つけないとできないことで、悩みを抱えて込んでしまうケースが多くありま

す。一番辛いときに相談できる人が必要なんです。」と話します。

相談を受ける中で、同じ親として「自分たちも同じように辛かった時期を経験しているからこそ、親の悩みや不安に共感し、アドバイスすることができます。」と親に寄り添う姿勢が自然と窺えます。同じ経験をしたスタッフからの「そのまま大丈夫よ」という言葉は、親に安心感を与える言葉になるようです。

### 親が成長していくことが大切

身近な地域に、子育て支援拠点や気軽に集えるサロンなど、親が不安を感じたら相談できる場所が徐々に整備されてきています。

一方、有北さんは、「子育ては辛いことがたくさんあり、手助けが欲しい時は多くありますが、その時に自分に合ったサービスを自分で選択できなければいけません。」と語ります。「いつも誰かがすぐ助けてくれるとは限りません。親が自分自身の悩みや不安について理解し、うまく付き合いながら子育てを楽しむものと思えるようにな

心豊かな生活を目指して

かたつむり会シニアーズ  
クラブ(健康を維持し心豊  
かな生活を求める)

代表 進藤美恵子



今から50年前、豊かなアメリカで高齢者が公園のベンチで、所在なげに、退屈そうに時を過ごしている光景を目にしました。

元気なうちは自分でやりたいことを見つけ、いろいろな活動に参加しますが、体が弱ってくると、どうしても家に閉じこもりがちになってしまいます。

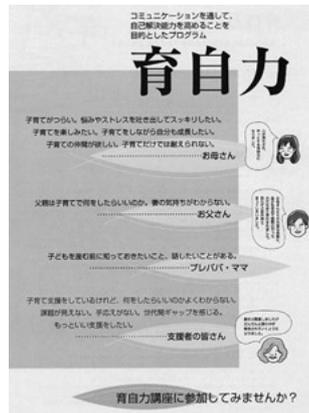
私は東急田園都市線あざみ野に移り住み30年になります。この地域の住民のほとんどは他の地区からの転入者で、高齢者はお互いに知人が少なく、家にこもりがちでした。

今後、一層高齢化が進む将来に対し、健康を維持し、心豊かな高齢者社会の建設の必要性を痛感し当会を平成4年に立ち上げました。

活動は、隔月に開催の「集い」と、年に1回の史跡・施設見学バス旅行、地区のイベントへの参加など。集いでは「生涯学習」として、講演会や歌舞伎、オーケストラの演奏などを開催し、みなさんあまり遠くには行けないので、必ずその道の専門家の方に依頼し、その時の話題をなるべくとりあげています。しっかりと理解できなくても、頭の片隅にとどめてもらえば、家に帰って「私だって、それぐらいのこと知っているわよ」と、家族と一緒に話ができるようにとの思いからです。

当初は30名だった会員も、あまり広報しなかったのに口コミで広がり、今では100人前後の方が「集い」には参加されます。

現在、青葉区の男性は長寿日本一、女性は7位と極めて健康年齢が高く誠に好ましい状況に発展してきています。



講座「育自力」パンフレット

「することが必要です。」と、子育てのストレスに対して自己解決力を身につけることをすすめています。ままとんきっずでは、「育自力」という講座を開催して、自己解決力を育むことができるような支援

をしています。

講座では、「親になるときに何が変わる」、「子育てを通じて人生を豊かにする」など、親になることで、自分の生活や周囲の環境に生じる変化について理解できるテーマを取り上げワークショップが行われます。

お互いの経験の共有がされ、参加者からは「自分だけが子育てについて苦労していたと思いついて仲間と出会い、自分の悩みがわかり、すっきりした」など問題が整

理され自分自身も成長する機会となります。

このように、子育て中の親だからこそ、自分たちに必要な支援が明確で、その思いや経験をベースに活動できる強みがあります。そして当事者同士の活動は、共感できやすく、思いや体験を分かち合えることで、相互に支えあえる関係を築け、自ら力をつけていくことができます。

有北さんは、最後に「地域全体で子育てをするには、同じ子育て経験者の仲間同士だけでは限界が

あり、他世代にも子育て家庭に心を持ってもらいたい」と地域社会へメッセージを伝えます。こうした活動を支えていくことが社会の役割として求められます。

次号では、地域の中で子どもが成長するための支援活動を取り上げ、地域社会での子育て支援について考えます。

(企画調整・情報提供担当)

## 福祉のしごとフェア'09 〜第一回は相模原市で開催



福祉・介護の仕事に関心をもつ求職者に対し施設・事業者の熱心な説明が行われる(昨年度の相談会より)

少子高齢社会において福祉・介護現場での仕事は社会的にも必要とされ期待されるものです。しかし、具体的な仕事の内容や役割、実際の雇用条件や働く環境がどのようなものかなどについて、あまり知られていないのが現状です。福祉人材センターでは日常の相談事業のほかに、地域に密着したフェア(相談会・ガイダンス)を定期的に開催しています。

今年度第一回目の福祉のしごとフェアは、七月十七日(金)に相模原市民会館(JR「相模原駅」

よりバスで約五分)で開催します。内容は①福祉施設での仕事や必要な資格についての「就職ガイダンス」(九時三十分〜十一時三十分)、②約五十の法人・事業所の参加により行われる「就職相談会」(十三時〜十六時)などです。

フェアには学生、転職者、また子育てや介護を理由に一度退職した人などが訪れますが、近年は福祉の仕事がまったく未経験の人も多く参加されています。

また、相模原市ではこうした未経験者の人に向け、市内の特養などの施設で介護実習を行い、実習施設等での就職を希望した場合、ホームヘルパー二級研修を実施、市が研修費用の半分を補助する事業の準備を進めています。

多くの方のご来場をお待ちしています。

### ◇しごとフェアの開催予定

- ①第二回(横浜文化体育館、十一月十九日(木))
- ②第三回(神奈川県立保健福祉大学、平成二十二年二月六日(土))

(問合せ先 ☎045-1312-1121(代))  
(福祉人材無料職業紹介担当)

## ゆめかながわシニアフェスタ 〜かながわシニアスポーツ フェスタ2009開催



前大会のグラウンド・ゴルフのようす

高齢者のスポーツ活動を通じた健康・生きがいづくりを支援することを目的に、かながわシニアスポーツフェスタを県立体育センターのほか県内四会場で開催します。今大会では新たに「なぎなた」が加わり、全十四競技の大会スケジュールは下表のとおりです。

シニアスポーツフェスタは、「かながわ高齢者保健福祉計画(平成二十一〜二十三年度)」における「生涯スポーツへの支援」施策の一環として、本会が事業委託を受け運営しているもので、過去四大会で延べ一万一千人を超える

高齢者の参加を得ており、第五回目を迎える今大会においても、多くの皆さまにご参加いただき、健康

と生きがいづくりに役立てていただけるよう、関係する各スポーツ・レクリエーション競技団体の多大なるご協力のもと、開催に向け準備を進めているところです。大会の詳細についてはお問合せください。

(問合せ先 ☎045-1312-1121(代))  
(福祉ボランティアシニア活動支援担当)

### かながわシニアスポーツフェスタ2009 競技大会スケジュール

卓球大会	11月14日	ソフトボール大会	11月22・29日
グラウンド・ゴルフ大会	11月14日	太極拳大会	11月23日
ダンススポーツ大会	11月14日	ソフトテニス大会	11月23日
ゲートボール大会	11月15日	テニス大会	11月28・29日
バタンク大会	11月15日	剣道大会	11月28日
ソフトバレーボール大会	11月15日	弓道大会	11月28日
サッカー大会	11月21・22日	なぎなた大会	11月29日

【お詫びと訂正】五月号「NEWS&TOPICS」において、第8回かながわシニア美術展で「出品作品」の記述に誤りがありました。正しくは、「3年以内」に作成した未発表のもの。応募点数は部門を問わず「一人一点」です。深くお詫びして訂正いたします。

## 役員会の動き

◇理事会 5月19日(火) ①正会員の入会申込 ②各種委員会委員の選任 ③評議員の選任 ④理事の推薦 ⑤監事の推薦 ⑥副会長の互選 ⑦平成20年度県社協事業報告並びに収入支出決算報告(案) ⑧平成21年度県社協一般会計並びに特別会計補正予算(案)

◇新会員紹介

【経営者部会】(福)大和しらかし会、(福)豊笑会、(福)三神会、(福)松宝苑

【施設部会】知的障害者授産施設えいむ、知的障害者授産施設葉山はばたき、特別養護老人ホームライフポートさかえ、特別養護老人ホームフレンド神木、湘南グリーン介護老人保健施設葉山、横須賀市立本町老人デイサービスセンター、特別養護老人ホーム湘南くすの木、すこやか高津保育園

◇監事会 5月14日(木)

◇評議員会 5月28日(木) ①理事の選任 ②監事の選任 ③平成20年度事業報告並びに収入支出決算報告(案)

## 第46回社会福祉セミナー案内

◇開催のねらい 『漂流する社会福祉からの脱出ー明日を築くための行政・専門職・市民の役割ー』をテーマに、人びとが安心・安全を実感できる生活の構築に寄与する社会福祉のあり方等について講演・講座が

開催されます。

◇日時 平成21年7月30日(木) 10時～16時30分、31日(金) 9時30分～15時30分

◇会場 有楽町朝日ホール

◇参加費 七千五百円(2日間)

◇定員 600名(先着順)

◇問合先 (財)鉄道弘済会

☎03-5276-0325

## チャリティーコンサート

『平尾昌晃と共にくへへの招待』

◇日時 6月30日(火) 14時30分

◇会場 神奈川県民ホール大ホール

◇内容 平尾昌晃さんが理事長を務めるNPO法人ラブ&ハーモニー基金が、福祉施設利用者をはじめ、福祉関係者を音楽で元気づけたいと企画。平尾昌晃さん、小柳ルミ子さん、北川大介さんなどが出演します。先着30名様まで無料招待します。氏名・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号・所属先・車いすの利用等をお知らせ下さい。

招待者にはこちらから連絡の上、6月27日(土)までにチケットを郵送します。

◇問合・申込先 本会ともしび運動推進担当 ☎045-312-1121(代)

FAX 045-312-6307

## 寄附金品ありがとうございました

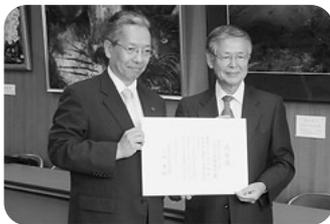
【一般寄附金】▽脇隆志▽広瀬公子  
▽株CFSコーポレーション

【交通遺児援護基金】▽大正琴サークル湖陽会

【ともしび基金】▽港栄館▽NPO法人光輝 光輝横浜スクール▽スリーエフ ランドマークプラザ店▽財積善会曾我病院▽大正琴サークル湖陽会

(計 一、六二二、五八一円)

【寄附物品】▽神奈川県定年問題研究会▽株ユピテル▽横浜市立矢上小学校▽横浜市立中和田小学校 (敬称略)



去る5月22日、(株)CFSコーポレーションの石田岳彦取締役社長(写真左)より、カネボウ化粧品販売(株)・花王カスタマーマーケティング(株)との共同販売促進キャンペーンの売上金の一部について寄附があり、本会会長より感謝状を贈呈しました

## 地域福祉(ともしび)推進助成金 申請受付中!

15万円以下

12月末までの毎月(随時申請受付)

16万円以上(限度額あり)

7月・10月末迄(2回申請受付)

本会ともしび運動推進担当

☎045-312-1121(内線3201)まで、お気軽にご相談ください!

田圃の事ならおまかせください!

●パンフレット・冊子・伝書紙の作成

お気軽にご相談ください!

**株式会社 あんざい**

横浜市港南区下永谷3-24-29  
TEL 045-822-8497  
FAX 045-824-1303  
mail: anzai@p-anzai.jp

あなたの情報発信のおてつだい

デザイン・印刷・ホームページ制作

**キカン印刷**

株式会社 神奈川機関紙印刷所

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12  
営業部 TEL045(785)1700(代) FAX045(784)8902  
制作部 TEL045(785)1766 FAX045(780)1588  
http://www.kki.co.jp/



## まちづくりはみんなの手で

### 鴨居駅周辺まちづくり研究会(横浜市緑区)

五月二十四日に行われた「鴨居エキコン」は、雨天にもかかわらず、手拍子や笑い声が絶えないにぎやかなコンサートとなりました。

鴨居駅でのコンサートを主催した「鴨居駅周辺まちづくり研究会」(以下「まち研」)は、今年で十周年を迎え、地域に密着したまちづくり活動に貢献し、ますます広がりを見せています。今回は、その活動の魅力と秘訣について、代表の熊本秀男さんと相談役の狩野陽二さんに伺いました。

**鴨居を好きになることが第一歩**

誕生のきっかけは、区事業のまちづくり研究会への参加を通して、駅前の渋滞、歩道の狭さなど悪いところに気がついたからです。そこで、平成十一年の区事業の終了後に、参加者が、「安全で明るい住みよいまちづくりをしよう」とまち研を発足。鴨居駅周辺の魅

力マップ作りから始まり、現在では鴨居エキコンや駅通路の清掃活動、公開歴史講座、地元イベント参加など多彩な活動へと広がっています。「地元を知れば、愛着を持つ。そして、まちを好きになる」と狩野さんは微笑みます。

### 会員の経験や特技を生かす

「まち研の標識設置事業のときは、設計に詳しい会員が図面を書き、契約書も会員が作成。イベント会場では、風船装飾が得意な会員に盛り上げてもらうという、い



鴨居エキコンの最後は、「我等の”まち研”～未来をたくす～」をみんなで熱唱します。

わば異業種集団。ときには、失敗もする。でも、互いに認め合っていることも大切」と狩野さんは語ります。このような姿勢が、仲間づくりにつながり、いきいきと楽しく活動を続けられる魅力となっています。

### まちづくりは総合力

「まちづくりは総合力。地主、自治会、行政などとのつながりが欠かせない。鴨居エキコンも『まちおこしか! それなら、協力しよう』と駅長から快諾を得ました。けれど、お願いだけではだめ。こちら

からも普段から協力することが必要なんだ」と、地域のさまざまな力を連携させることが息の長いまちづくり活動につながる秘訣となることを狩野さんは教えてくれました。

まち研は、まち全体がづくりあげた地域の居場所。「この活動が、次の世代へもつと広がってほしい」と熊本さんは願いを語ります。(福祉ボランティア・シニア活動支援担当)

#### 鴨居駅周辺まちづくり研究会

メール  
kano-machiken@kiti.biglobe.ne.jp  
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~machiken/

## — 社会福祉施設の設計監理 —

株式会社 安江設計研究所  
YASUE & ASSOCIATES' Inc.

東京都港区高輪2-19-17-808  
TEL 03(3449) 1771 / FAX 03(3449) 1772  
URL: www.yasue-sekkei.co.jp  
E-mail: yasue@yasue-sekkei.co.jp



知的障害者通所授産施設(平塚市)



新築・増築・改修の他、耐震診断・建物定期報告・アスベスト調査等お気軽にご相談ください